

# 市史編さんだより



(70)

## 市史編さん事業終了

この「市史編さんだより」が市報に登場したのは、平成3年9月のことです。それから11年半、ちょうど70回を数えます。この間、市史編集調査会の先生方と調査員の皆さんにより、調査の過程で明らかになった東村山市の歴史に係わる成果をわかりやすく書き継いで、市民の皆さんに楽しい読物とすることができました。これも編さん事業の大きな成果のひとつです。

今年、通史編の下巻が刊行となり、資料編と通史編の刊行を目的とした「市史編さん事業」はここにいったんその役割を終えることとなりました。

事業としてはまず、旧東村山市立郷土館の手で整理され

てきた近世の旧家の文書類の目録を『東村山市史調査史料』として刊行することから開始し、次いでデジタルな構成で市民の皆さんに「市の歴史」への親近感を持っていただくことと『図説東村山市史』を発行しました。その後、各分野での調査の進行にあわせ、「自然」「民俗」「考古」「古代・中世」「近世1、2」「近代1、2」「現代」と9冊の『東村山市史資料編』を、また資料編の進捗に合わせて、諸家文書目録や御用留件名目録などの『東村山市史調査史料』を5冊、さらに研究成果や資料紹介を兼ねて『東村山市史研究』を12号まで刊行してきました。これらは、ふるさと歴史館と本庁舎1階の「情報コーナー」で購入できますし、各図書館でもご覧になれます。

市史編さん事業は今後、いままでに蓄積された資料と

もに、歴史資料としての公文書の保存という業務を加え、東村山の歴史資料の整理・保存を担う部署として平成15年度より新設される予定の係に引き継がれます。

公文書を体系的に保存していくことにより、今後の行政運営の大切な資料にするとともに、市民の皆さんに公開していくことで行政のあゆみを知っていただきたいと思っています。

今後とも皆さんのご協力をお願いいたします。

ふるさと歴史館  
市史編さん係

